

公 示

国立大学法人熊本大学病院長候補者選考規則に基づき、次期病院長を決定したので、同規則第 10 条第 4 項の規定により、下記のとおり公示する。

令和 6 年 1 月 2 5 日

国立大学法人熊本大学長

小 川 久 雄

記

1 氏 名 平 井 俊 範

(熊本大学大学院生命科学研究部 教授)

2 任 期 令和 6 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

3 選考理由

熊本大学病院長候補者選考基準に照らし、以下の理由により病院長として相応しいと判断した。

1) 医療安全管理業務に対する知見・経験

医療安全管理委員会の委員を務めた経験から、医療安全管理について十分な知見を有する。

2) 病院の管理運営・経営に必要な能力

副病院長としての管理運営の経験を踏まえ、他職種の職員の意見を傾聴できる緊密なコミュニケーションを保ちつつ医療を取り巻く外的変化に対応するための体制・環境整備に取り組み、病院管理者としてリーダーシップを発揮し、適切な管理運営・健全経営に取り組む姿勢が見込まれる。

3) 熊本大学病院に求められるミッションの遂行

熊本大学病院に求められるミッションを十分に理解し、院内外の連携による質の高い医療の提供、効率的で効果的な先進医療の開発及び優しくかつ質の高い技術と知識を兼ね備えた医療人の育成を目指すことにより、更なる地域医療への貢献を目指そうとする強い意欲が見られる。

4 選考過程

1) 令和5年10月1日

国立大学法人熊本大学病院長候補者選考委員会委員を委嘱した。

2) 令和5年10月3日

第1回病院長候補者選考委員会において、熊本大学病院長候補者選考基準を策定した。

3) 令和5年10月12日

病院長候補者選考基準及び選考に係る日程を公示した。

4) 令和5年10月12日～11月13日

病院長候補適任者の立候補及び推薦受付期間中に、立候補及び選考委員会委員からの推薦はなく、病院運営審議会から、1位 平井 俊範 氏、2位 馬場 秀夫 氏 として2人の推薦があった。

5) 令和5年11月21日～11月30日（書面会議）

第2回病院長候補者選考委員会において、平井 俊範 氏および馬場 秀夫 氏の略歴書及び所信表明書に基づき、選考基準に示された要件を具備する者として最終選考に諮ることについて審議を行い、両者ともに承認した。

6) 令和5年12月18日

馬場 秀夫 氏から辞退の連絡があった。熊本大学病院長候補者選考規則第9条第1項に基づき、病院長候補者を2人又は3人選考し、学長に推薦することとなっているが、同規則 第9条第2項に「学長がやむを得ない事情があると認めるときは、1人の推薦とすることが出来る。」と定められており、馬場氏から辞退の連絡が直前であったことを踏まえ、富澤委員長から学長へ選考経緯等を説明したところ、選考委員会から1名の推薦でも差し支え無いとの了承を得たため、平井氏 1名のみで病院長選考を進めることとなった。

7) 令和5年12月19日

第3回病院長候補者選考委員会において、面接を実施し、審議の結果、平井 俊範 氏を病院長候補者と決定し、学長へ推薦することとした。

8) 令和6年1月23日

学長が、病院長候補者選考委員会からの推薦書、略歴書及び所信表明書に基づき、面接を実施した。

9) 令和6年1月24日

学長が、平井 俊範 氏を次期病院長と決定した。